

# 平成22年度病害虫発生予察指導情報

対象病害虫：ナシ・シクイムシ類 (No. 2)

平成22年9月3日  
鳥取県病害虫防除所

## 1. 情報の内容

性フェロモントラップの誘殺数が、例年と比較して多い地点が散見される。現在、シクイムシ類の発生ピークとなっており、晩生品種等では防除の徹底が必要である。

## 2. 情報の根拠

(1) 8月下旬現在、シクイムシ類の誘殺数が多い地点(図1、2)が散見される。

(2) 向こう1か月の気象予報は、本種の発生にやや好適である。現在、シクイムシ類の発生ピークとなっており、晩生品種等では防除の徹底が必要である。

## 3. 防除上注意すべき事項

晩生品種(新高、新興、王秋ほか)は、8月中下旬～9月中旬頃が重要な防除時期となるため、アグロスリン水和剤2,000倍液、フェニックス顆粒水和剤4,000倍液などを使用し、基幹防除を徹底する。

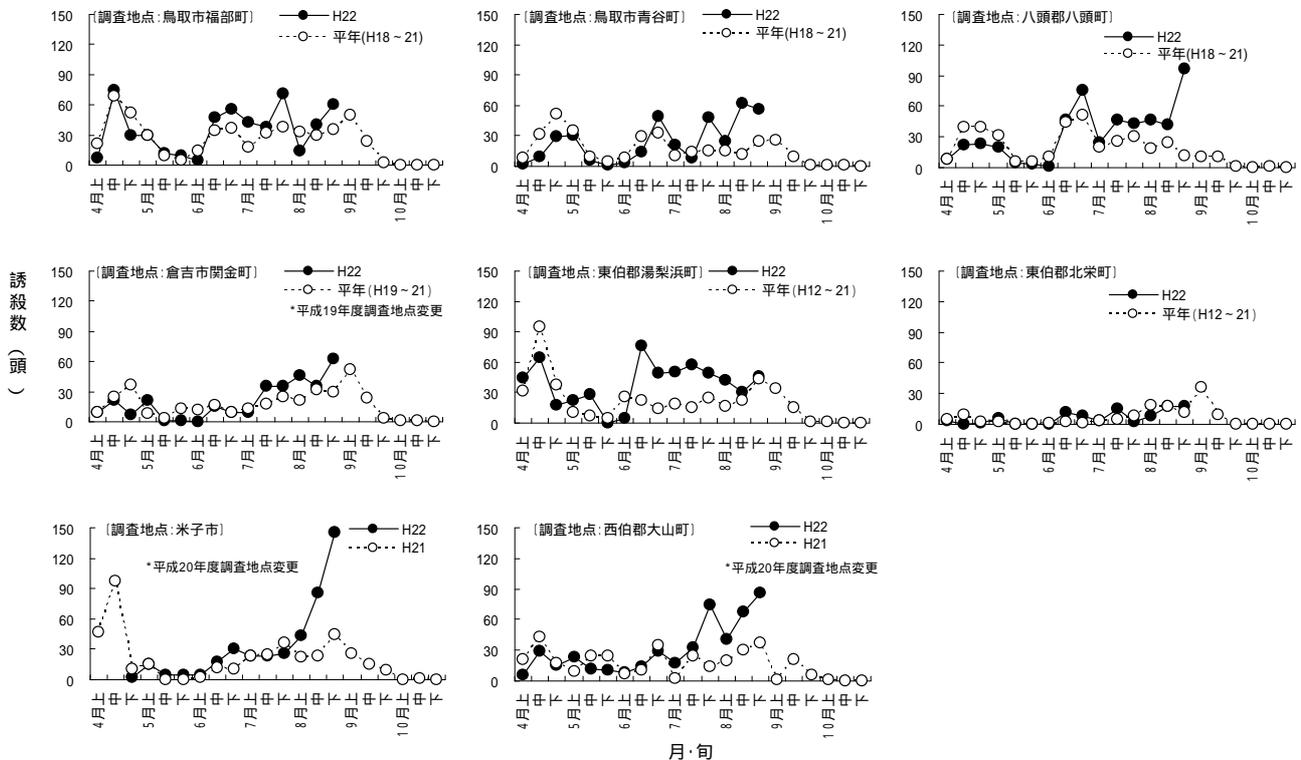


図1 フェロモントラップにおけるナシヒメシクイ雄成虫の誘殺消長

\* 調査は各普及所、防除所で実施

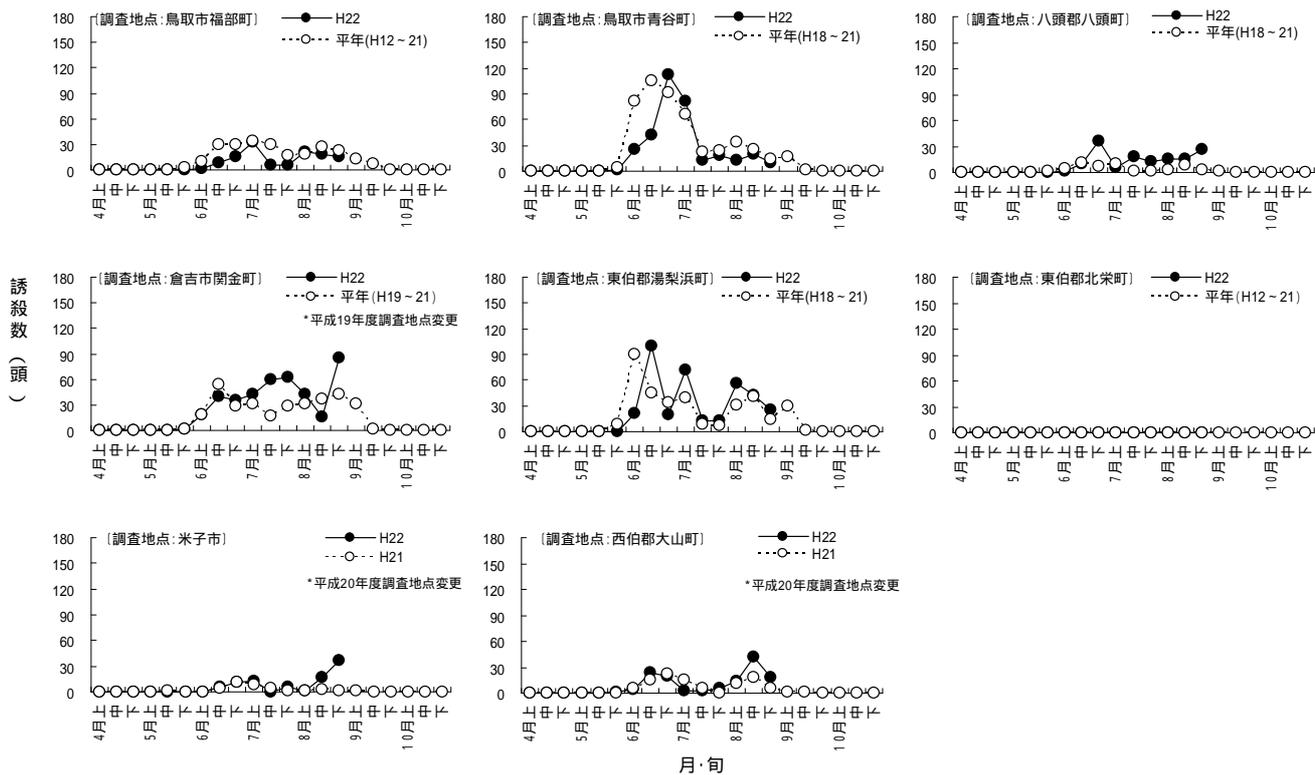


図2 フェロモントラップにおけるモモシクイガ雄成虫の誘殺消長  
\*調査は各普及所、防除所で実施